

令和5年度 山の手小・松ヶ枝中 小中一貫教育 グランドデザイン

山の手小学校

【教育目標】

3つの「合い」で未来を拓く山の手の子
 ・すすんで 学び合い
 ・ゆたかに ひびき合い
 ・たくましく きたえ合い

【重点目標】

自分の可能性を感じ、自己成長を目指す児童の育成
 ～自分と他者を尊重し 協働して 価値あるものを創り出す～

小中一貫教育の共通目標

「つなぐ」

めざす児童・生徒の姿

- 主体的に学びつづける姿
- 礼儀正しくあいさつする姿
- 元氣よくたくましい姿

学校、家庭、地域を

「つなぐ」

幼保小連携プログラム

松ヶ枝中学校

【教育目標】

根気・勇気・元氣

自ら学び考え判断する
 他者への思いやりを持ち尊重し合う
 何事もやり抜き活発に

【重点目標】

人を大事にする温かい学校づくり
 チーム MATSUNKA
 自律的に行動できる人をめざして

「つなぐ」～「主体的に学び 小樽の未来を創る 心豊かな人づくり」の実現に向け、小中接続を円滑にする。

- ①目標をつなぐ ②子どもの学びをつなぐ ③子どもの心をつなぐ ④教職員の意識をつなぐ ⑤家庭と地域との絆をつなぐ
 「つなぐ」ことで、山の手地区の学校出身であることに誇りがもてる学校環境づくりに取り組む。

小中一貫教育推進委員会

【企画部会】 【中1ギャップ検討委員会】 全体の企画・立案・運営

中学校:校長・教頭・主幹教諭・中1ギャップ問題未然防止担当・不登校対応コーディネーター
 小学校:校長・教頭・主幹教諭・教務主任

《活動の重点》 中1ギャップの解消

《主な取組》 中1ギャップ解消プランの作成 ・保護者、地域、各関係機関との連携

【教育課程部会】

小中学校 各2名

《活動の重点》

9年間を見通した教育課程

《主な取組》

- ・体力向上の取組
- ・総合的な学習の時間の連携
- ・道徳教育の充実

【授業改善部会】

小中学校 各2名

《活動の重点》

主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善

《主な取組》

- ・授業改善の取組
- ・学習習慣の定着

【生徒指導部会】

小中学校 各2名

不登校対応コーディネーター

《活動の重点》

不登校傾向児童の減少

《主な取組》

- ・いじめ防止の取組
- ・教育相談体制の充実
- ・生活習慣の定着

松ヶ枝中学校・山の手小学校 全教職員の協働

小中共通推進事項

- 中1ギャップの解消
- 不登校傾向児童の減少
- 主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善
- 体育専科を活用した体力向上
- 学習・生活規律の徹底
- 望ましい学習・生活習慣の定着

小中合同学校運営協議員・評議員会

保護者・地域

幼稚園・保育園等